

10月度 <small>例会</small> 山行報告書 <small>個人</small>		報告者	津田 廣一	参加 メンバー	津田 廣一
		報告日	10/14		
山 域	福井県大野郡	山行日	09年10月10日(土)		
山 名	荒島岳				
山行目的	福井の百名山荒島へ・紅葉を楽しむ		コースタイム(天候:天気図記号)		

配布先
集会:12
山行:1 リーダー
原紙:集会 担当者

ルート図(地図を見て正確に)

2.5万分の1地図:

9/10 晴後曇時々雨
5:15 自宅発
7:40 白鳥IC
8:40 勝原スキー場着
9:00 登山口発(駐車場)
9:40 (リフト終点)
10:10 丸太休憩所
1本(10分)
10:50 (シャクナゲ平)
11:35 荒島岳山頂
12:00 荒島岳山頂発
12:35 (小荒島岳分岐)
12:55 小荒島岳(5分)
13:20 (小荒島岳分岐)
13:40 (丸太休憩所)
14:00 (リフト終点)
14:20 登山口着
14:40 登山口発
15:00 パークホテル着

〈山行報告〉少し寝坊し、自宅を5時過ぎに出た。あれ！今日は雨？昨日までの天気予報では晴だったが・・・パラパラしている中を車を走らせる。豊橋の空は、どんよりと黒い。高速は渋滞もなく快適に飛ばす。明るくなっていく内に空から雲も消え青空へ変わった。よし！と、一気に飛ばす。白鳥ICを降り、中部縦貫道・国道158を勝原スキー場へ向かう途中、ザーザーと本降りの様子。この雨の中、カッパを着ての登山は嬉しくないな～、止めようかと、気弱に思いつつ、登山口まで向かう。到着したら、不思議と晴。今日の天気は忙しい。手際良く、準備をして、予定より1時間遅れで出発。最初から急坂だ。ふっと顔を上げると、珍しくも半月が薄く見える。日帰りという事で荷物は軽く、ポレポレペースで登るも以外に足が前へ前へと進む。リフト終点の跡を過ぎブナ林へ入り、1時間少し歩いた所で丸太ベンチで1本。腰かけ丸太に白山とある。残念ながら、雲に隠れ白山の姿が見えない。バナナとお握りを食しエネルギーを補填。さらに進む内に足の調子もいい。あまり汗もかかず、気づいたら、シャクナゲ平。まだ、疲れも感じないことから、さらに進む。階段が高く、短足の私とは合わないが、登り易そうな所を選んで、どんどん高度を稼ぐ。山頂付近まで来ると、斜面の所々の紅葉が目に入る。全面とまではいかないが、結構綺麗だ。傾斜が緩くなってきて、11時35分に山頂へ。アレッ、この人達は、何？頂上で村の人達が荒島権現の祠で祈りを上げていた。収穫を祝うと同時に、登山者の

無事も祈ってくれている、有難い。頂上でゆっくりとお昼を食べ、お神酒の御すそわけも頂き、空模様が怪しくなって12時ジャストに下山開始。今日の荒島権現は、ご機嫌斜めなのか、すぐに本降りの雨の洗礼を受け、上下のカッパを身につける。晴れ間が又見えだしたので、何もない小荒島もピストン。又、雨が降り出し、後は、登山口まで急ぐだけ。一気に登山口まで降りていった。



〈リーダー所見〉福井の方へ来る事になり、百名山で登っていない荒島岳が気になって、単独行であったが、登る事にした。8月末に、蜂にさされた経験から、万一の為に、毒の吸引器とアレルギー抑制薬を持つての登山。山中の事を考えると、こういった準備も必要と思う。登山そのものは、まだ早いですが紅葉も楽しむ事も出来たし、ブナ林の緑も綺麗な山であった。

確認 (リーダー)
津
09/10/14
田
作成 (報告者)
津
09/10/14
田